



6島のスケジュール

5月3日・4日・5日(土・日・月) 走り神輿(真鍋島)
5月3日(土) 飛島大運動会(飛島)
5月4日(日) 高島神社祭典(高島)
5月31日(土) スポーツ大会(北木西)



北木西

春のウォーキング

4月7日、海風は強いが春の陽気を感じながら、皆さんは公民館を出発されました。無理のないウォーキング、笑顔と和やかな談話、取材している私も楽しくなりました。目的地は桜満開!! 記念撮影?ですけど「しまかぜの」取材です。桜の木のところにシートを敷いて楽しいひと時を過ごされました。

花まっりの準備



4月7日(月)【花まつり】の準備が行われました。今ではお餅つきは【花まつり】だけとなりました。男性も餅丸めのお手伝いです。徐々に手のひらが赤くなりお餅の熱さにビックリ、それでも最後までお手伝いをして「貴重な体験が出来た」と満足顔。午後からはお餅の袋詰めをし「もろぶた」に入れて準備が完了しました。

翌日は本堂で檀家の方々のおつとめが終わると、【花まつり】の餅投げが始まります。そして、「チャリ〜ン・チャリ〜ン」と投銭の音も響き渡るでしょう。

飛島

飛島三十三観音参り

4月18日(金)観音参りが行われました。見事な春晴れの中、飛島にある三十三観音を巡りました。行くことが出来なくなった場所もありますが、それでも一つ一つを大切に拝み、1年の家内安全や健康を祈ります。旧飛島中学校の裏にある観音様から巡り、島内を一周するコースです。ヤマツツジが満開で、上手になったウグイスの鳴き声が響き渡る飛島をみんなで歩きました。島民の皆様とフリースクール育海の生徒達が一つのブルーシートでお弁当を食べたので、90代~10代の世代が混じって話をしており、和やかな雰囲気でした。



避難訓練

真鍋島



4月14日(月)、自主防災組織による避難訓練を実施しました。南海トラフ巨大地震が発生した想定で防災無線によって避難を呼びかけ、本浦・岩坪地区それぞれの避難場所へ集合しました。今回は、デイサービスのある日で補助の職員さんたち含めて約80名の参加でした。3月31日に国の被害想定の見直し公表されました。それによると岡山県香川県の津波想定は3~5mとなっています。次回は10月頃のデイサービスのない日に、もう一度実施する予定なのでご参加ください。

土器の鑑定会 高島

三千年前のイラン製の青銅剣⇒



4月4日(金)教育委員会、安東さんに参加して頂き、高島で出土された土器を年代ごとに仕分して頂きました。各時代の食器・鍋の破片などが発掘され古い・古い時代からの生活形態がうかがえます。「おきよ館」展示室には河田浩二さんが沢山の島の歴史を展示しています。当日は、笠岡市に保管している、島民も見ることのない「青銅剣」も目にする事が出来、島外から多くの参加もありとても興味深い鑑定会となりました。～大事な地域文化を後世に伝えて行けたらと思います～

2日間、白石島の自然をフィールドに開催 ~19日:スプリント競技 20日:通常のオリエンテーリング~



白石



4月19・20日(土・日)の2日間、白石島をフィールドに、オリエンテーリング大会が開催されました。鯉のぼりが出迎える白石島海洋センターに19日は87人、20日には160人余りがエントリーされて、1分間隔で順次スタート。目的に合わせて猛ダッシュする方やゆっくり地図を確認する家族やグループが、島の中のポイントを探して順次ゴールを目指します。競技後は地域の方が出店されたバザーテントで喉を潤し、お腹を満たしたりとそれぞれの白石時間を楽しまれました。また来年会いましょう。

北木島の流し雛



北木

3月30日(日)北木島の流し雛行事が行われました。市の重要無形民俗文化財に指定されているこの行事は毎年この時期に淡嶋神社に向け無病息災を願いながら海岸から舟を流します。今年は流し雛作りの体験教室で子ども達のお手伝いを少しさせていただきました。最初は折り方を見て?が浮かんでいた子どもさんも何度か手本を見せるとすぐに覚えてサクサクと作業も進み、あつという間に可愛い流し雛が完成。昨年よりも来場者が増え、風向きも良かったおかげでいつもは波打ち際に返ってくるうつろ舟がこの日は遠くまで流れていきました。